

2010年度

科目名	日本語教育学概論B		
担当教員	古川 由理子		
配当	日文1・英語2	コード	32160
開期	後期	講時	水曜日2限
		単位数	2
授業テーマ	日本語教育の実情とその背景を概観する。		
目的と概要	<p>授業では以下の2点を目標にする。</p> <p>(1) 日本語教育に関する基礎的知識を身につける。</p> <p>(2) 日本語教育を通じ、国際化社会について考える力を養う。</p> <p>授業の初めに毎回テキストの担当箇所を読み、質問シートに回答して提出してもらう。</p>		
成績評価法	<p>授業中の課題と後期レポートで総合的に評価する。出席および授業に取り組む姿勢を積極的に評価する。</p> <p>出席・授業態度50% + 後期レポート50%</p> <p>尚、試験を受けなかった者は原則として授業放棄とみなす。</p>		
テキスト	『日本語教育を学ぶーその歴史から現場までー』遠藤織枝編/三修社		
参考書	授業中に指示する。		
履修に当たっての注意・助言	質問シートの内容は評価の対象にします。授業をよく聞いて下さい。原則として前期も履修した人を対象にします。		
講義計画			
<p>前期からの続きとする。</p> <p>16. 第5章 どう評価するか (1)</p> <p>17. 第5章 どう評価するか (2)</p> <p>18. 第6章 さまざまな外国語教授法 (1)</p> <p>19. 第6章 さまざまな外国語教授法 (2)</p> <p>20. 第6章 さまざまな外国語教授法 (3)</p> <p>21. 第7章 第二言語習得研究と日本語教育 (1)</p> <p>22. 第7章 第二言語習得研究と日本語教育 (2)</p> <p>23. 第8章 社会とことば (1)</p> <p>24. 第8章 社会とことば (2)</p> <p>25. 第9章 日本語教育をふりかえる (1)</p> <p>26. 第9章 日本語教育をふりかえる (2)</p> <p>27. 第9章 日本語教育をふりかえる (3)</p> <p>28. まとめ および 後期レポートについて</p> <p>29. 異文化理解ゲーム</p> <p>30. 後期試験の説明およびまとめ</p> <p>尚、受講者の状況によって、授業内容や進行状況を変更する場合があります。</p>			